

出前講座のご案内

上田市マルチメディア情報センターでは、小中学校、公民館、自治会などに出向いて行う「出前講座」を開催しています。

I. 講座内容

(1) 上田地域・長野県の映像上映

上田地域の古い記録映像や伝統工芸の紹介、昔の長野県の暮らしなどを映した作品を上映します。

(2) インターネット安全教室

パソコンや携帯電話での安全なインターネットの利用方法について、映像と講義で説明します。

(3) 子どもとケータイ・ネット

携帯電話を使用する際に留意しなければならない情報犯罪の危険性、また携帯電話と子ども達の現在の状況とその対応についてお話しします。

(4) 上田市の地域文化の情報発信

地域の貴重な文化資産である写真や記録映像や文化財のデジタル化する「地域映像デジタルアーカイブ事業」について紹介します。

II. ご利用方法

講座内容と、開催希望日をお決めいただき、上田市マルチメディア情報センターまでお電話ください。詳細についてご相談させていただきます。

※原則として、上田市内の団体の方のご利用に限ります。

※上映に際して必要な機材はこちらで用意いたします。

※開催に際しての謝礼、送迎は一切不要です。

※土、日祝日は開催できます。水曜日は休館日のためご遠慮ください。

III. お申込み・お問合せ先

上田市マルチメディア情報センター

〒386-1211 上田市下之郷 812-1 上田リサーチパーク内

TEL: 0268-39-1000 FAX: 0268-39-1010

マルチメディア情報センターURL: <http://www.umic.jp>

出前講座 URL: <http://www.umic.jp/umic/demae/>

(1)上田地域・長野県の映像上映 作品一覧(2021年2月更新)

①上田に関する映像

昔の上田地域を映した映像や、上田の伝統工芸や文化などを紹介した作品。

1	ニュースダイジェスト 右記の3本をまとめて上映	「全日本氷上決戦」(1953年39秒)「国道18号線」(1965年8分)「信州上田」(1965年2分)
2	「上田紬 伝統の技に歴史の風合いが息づく」(平成15年32分)	約350年前から続く上田地域の伝統工芸「上田紬織物」の紹介。「縞割り」「精錬」「染色」「整経」「機織り」の記録。
3	「現代に生きる蚕種製造技術」(平成14年38分)	江戸時代から続き、現在、上田蚕種協業組合で行われている蚕種(蚕の卵)の製造技術について。
4	「農民美術 農の心ここに輝く」(平成11年30分)	上田ゆかりの芸術家である山本鼎が提唱した木工芸「農民美術」の彫刻技術を記録。
5	「蘿民将来符 願いは永久に」(平成14年45分)	信濃国分寺に伝わる伝統工芸「蘿民将来符」の制作過程の記録、由来と信仰について。
6	「上田飛行場と昭和初期の上田の街」(昭和6年～8年30分)	昭和6年から8年の上田飛行場での祝賀会、軍用機の命名式、上田橋、三好町、上田北小学校などの様子。
7	「千曲川を渡る御柱 上田市堀川神社」(平成16年37分)	神川地区の堀川神社の御柱祭。小牧山での御柱の伐採上堀・下堀地区の山出し、千曲川の渡し、里曳きなど。
8	「新丸窓電車で行く別所線沿線の旅」(平成18年25分)	別所線沿線の各駅と駅から歩いていける文化・歴史スポットを紹介。
9	「上田の地石緑色凝灰岩」(平成18年18分)	上田で採れる火山性の石、緑色凝灰岩について、上田城壁など実際の使用例を紹介しながら解説。
10	「真田氏歴史館—真田氏のふるさとを訪ねて」(平成20年10分)	真田地域を、真田氏ゆかりの史跡と真田氏歴史館の収蔵品、展示品、真田一族の歴史とともに紹介。
11	「武石ともしび博物館」(平成20年11分)	「武石ともしび博物館」の展示品や、火おこし、ろうそく作りなど博物館の催しを紹介。
12	「美ヶ原高原夏 自然と動植物の躍動」(平成21年11分)	夏の美ヶ原高原の花や生き物を紹介するとともに、温暖化の影響で変わりゆく様子について解説する。
13	「依田社の記録」(大正時代 11分 丸子デジタルアーカイブ)	製糸会社依田社のアメリカ向けのPR映像。工場内の生糸製造の様子と横浜港での出荷の様子。音声解説付き。
14	「丸子小唄」(昭和3年 15分 丸子デジタルアーカイブ)	料芸組合が制作した映像。煙突群、岩谷堂、丸子劇場、商店の様子など。丸子名物を唄った「丸子小唄」の音声付き。
15	「鐘紡上田工場」(昭和14年～15年 3分)	昭和12年に操業を開始した鐘紡上田工場の記録映像。工場内部、運動会、外観、視察の様子など。音声なし。
16	「最後のお蚕さん」(平成15年 47分 丸子デジタルアーカイブ)	丸子町で最後の養蚕農家として春蚕(はるご)を育てた中村さんの1ヶ月の記録。丸子テレビ放送制作。
17	「戸沢のねじとうまひき行事」(平成13年 42分)	真田の戸沢地区で、毎年2月に子供の無病息災を願い行われる道祖神祭りとねじ行事。国選択無形文化財指定。
18	「下之郷三頭獅子」(平成13年 31分)	市の無形民俗文化財に指定の、下之郷三頭獅子の特徴を解説、保存会の練習や祇園祭での奉納の舞いを紹介。
19	「上沢獅子神楽」(平成13年 30分)	文政年間から続く獅子神楽について解説、後継者育てと春祭りの蚕影神社の奉納の様子を伝える。
20	「上田城築城400年祭 築城のまつり」(昭和58年 31分)	真田氏から松平氏までの上田の歴史を、ゆかりの場所や行事とともに紹介し、また、築城400年祭の様子を伝える。
21	「明日への鼓動 市制70年の上田」(平成元年 30分)	上田市制70周年記念映画。大正時代の写真などを織り込みながら、歴史や文化、農業や産業の現状と21世紀に向けて。
22	「ローカル別所線」(昭和51年ころ 11分)	昭和51年頃の別所線と沿線。沿線各駅、上田橋遠景、塩田平、神畠の踏切の手動管理の様子等。ナレーションあり。
23	「電車 丸子線」(撮影年不明 7分)	上田東駅-大屋駅-丸子町駅間の各駅と沿線。川の鉄橋、信越線、国道18号線と並行して走る様子等。音声なし
24	「廃線」上田丸子電鉄真田傍陽線(昭和47年 7分)	上田-真田駅間の各駅と沿線。上田城跡公園下の線路、伊勢山のトンネル、本原駅の線路の分岐の様子等。音声あり。
25	「菅平スキー場 カラー」(昭和30年代後半 15分)	国家公務員菅平保養所、菅平ホテル、宮前ロープト、太郎リフト、野明山荘他。※説明用の字幕付、音声あり。
26	「朗読で伝える『信州上田真田氏物語』」(平成27年 21分)	戦国時代の真田氏の起りから、幸隆、昌幸、信幸・幸村の活躍を紹介する小冊子「信州上田真田氏物語」の朗読。
27	「真田氏ゆかりの地を巡る[前編][後編]」(平成27年 前編46分・後編40分)	真田氏に関係した史実の現地、古城や古戦場、寺社、山や風景、街並みを紹介。[前編] 山家神社、神川、海野町、上田城など [後編] 沼田城跡、松代城跡、白鳥神社など
28	「別所温泉の岳の幟行事 普及編」(平成29年3月 30分)	平成28年の岳の幟行事の記録。「変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業」企画：文化庁
29	「1919年上田市制祝賀行事」解説付き(令和2年2月 10分)	アメリカで発見された、上田市制施行時に盛大に挙行された祝賀行事の記録映像。解説：上田市立博物館 館長

※上記の他にも上田地域の関連の映像がございます。詳細はお問合せいただき、収蔵作品についてのホームページ <http://www.umic.jp/umic/business/shuzo/> の「収蔵作品一覧」をご確認ください(上映できない作品もございますので、あらかじめご了承ください)。

②上田市行政チャンネル番組「お宝発見」ほか

市指定の文化財や上田の偉人について、上田市が制作した番組。

30	法住寺虚空像堂 (平成 24 年 7 分 19 秒)	国の重要文化財の依田窪地方最古の建物、法住寺虚空像堂と厨子について。建物の外部、内部の建築の特徴。
31	安楽寺八角三重塔 (平成 24 年 10 分 59 秒 平成 24 年)	平成 23 年に屋根の総葺き替えをした安楽寺八角三重塔の歴史や内部の様子など。
32	信濃国分寺三重塔 (平成 24 年 6 分 28 秒 平成 24 年)	信濃国分寺三重塔の歴史、内部の様子、地域との関係など。
33	中禪寺薬師堂 (平成 25 年 7 分 47 秒)	中禪寺薬師堂の維持管理について。
34	染谷焼コレクション (平成 25 年 3 分 24 秒)	染谷焼の特徴や由来。
35	常楽寺石造多宝塔 (平成 25 年 7 分 19 秒 平成 25 年)	多宝塔建立にまつわる伝説と由来。
36	西内のシダレグリ自生地 (平成 25 年 6 分 13 秒 平成 25 年)	国指定の天然記念物の西内のシダレグリについて。
37	長福寺銅造菩薩立像 (平成 25 年 7 分 24 秒 平成 25 年)	県内最古の仏像の来歴や、盗難について。
38	前山寺三重塔 (平成 25 年 7 分 58 秒 平成 25 年)	前山寺の魅力について。
39	的岩 (平成 25 年 4 分 23 秒 平成 25 年)	国の天然記念物の屏風のような岩脈、的岩の成り立ちや名前の由来など。
40	安楽寺木造彫刻 (平成 25 年 7 分 9 秒 平成 25 年)	木造惟仙和尚坐像・木造恵仁和尚坐像の特徴、二人の和尚について。
41	中禪寺薬師如来坐像 (平成 25 年 4 分 54 秒 平成 25 年)	国指定重要文化財の中禪寺薬師如来坐像の特徴や、国指定重要文化財の木造神将立像などを紹介。
42	鳥羽山洞窟 (平成 25 年 4 分 54 秒 平成 25 年)	丸子地域にある古墳時代の葬所跡、鳥羽山洞窟と、剣や土器など出土品について。
43	生島足島神社文書 (平成 25 年 7 分 4 秒 平成 26 年)	生島足島神社にある、武田信玄への忠誠を誓った起請文や願文などの文書。
44	信濃国分寺跡 (平成 26 年 15 分 53 秒 平成 26 年)	信濃国分寺の歴史と、瓦などの発掘された遺物について。
45	上田城跡 (平成 26 年 20 分 57 秒 平成 26 年)	上田市の築城から現在までの歴史、西櫓の内部や堀など他の遺構も紹介。
46	上田城 西櫓・北櫓・南櫓 (平成 27 年 18 分 9 秒 平成 27 年)	上田城の 3 つの櫓の内部の柱や遊郭の名残、上田城の古い写真について。
47	真田氏館跡(御屋敷公園) (平成 27 年 25 分 18 秒 平成 27 年)	長野県史跡の真田氏館跡の歴史や屋敷跡の構成、防備の痕跡、発掘調査の結果。
48	唐沢岩陰遺跡 (平成 27 年 11 分 46 秒 平成 27 年)	県指定文化財の唐沢岩陰遺跡の用途、菅平高原自然館と真田中央公民館にある、遺跡の出土品。
49	正保の信濃国絵図 (平成 27 年 7 分 45 秒 平成 27 年)	上田市立博物館にある正保・元禄・天保の信濃国絵図と信濃国郷村帳について。
50	旧倉沢家住宅主屋及び客座敷 (平成 27 年 7 分 27 秒 平成 27 年)	長野県指定文化財。内部と、敷地内にある他の建物の特徴、平成 15 年に復元された客座敷など。
51	砥石・米山城跡 (平成 27 年 15 分 41 秒 平成 27 年)	砥石城・本城・枠形城・米山城の山城群について、人工的に地形を加工して作った戦いのための防備を紹介。
52	鳥羽山洞窟出土品 (平成 27 年 9 分 32 秒 平成 27 年)	長野県宝の鳥羽山洞窟の土器や、動物の骨で作った道具などの出土品。
53	塩田城跡 (平成 28 年 8 分 43 秒 平成 28 年)	長野県指定史跡の塩田城跡の歴史やつくり。
54	実相院宝篋印塔 (平成 28 年 9 分 4 秒 平成 28 年)	真田地域にある実相院宝篋印塔、中原石像宝篋印塔、弾正塚宝篋印塔について。
55	岩鼻(半過・下塩尻) (平成 28 年 4 分 13 秒 平成 28 年)	チョウゲンボウやモイワナズナなどが自生する、長野県天然記念物の半過岩鼻、下塩尻岩鼻について。

56	日向畠遺跡・松尾城跡(11分48秒 平成28年)	角間自治会の、真田一族の発祥を伝える日向畠遺跡の石塔や松尾城跡の石積みなどについて。
57	長谷寺-真田幸隆夫妻・昌幸の墓(6分 平成28年)	真田家のかつての菩提寺、長谷寺にある幸隆夫妻と昌幸の墓、山家神社、岩井観音堂について。
58	真田氏本城跡・天白城跡(7分 平成28年)	市指定文化財。本原の館跡を守る二つの山城について。「真田丸」のロケ地の紹介もあり。
59	真田信綱の墓(6分52秒 平成28年)	市指定文化財。信綱寺、血染めの陣羽織、同鎧などの遺品、お北、昌輝の宝篋印塔などについて。
60	山家神社社叢(12分17秒 平成28年)	市指定文化財。真田氏や歴代藩主が保護した鎮守の社。白山大権現の掛け軸、四阿山の寄進帳など宝物の紹介も。
61	真田氏給人知行地検地帳(8分 平成28年)	市指定文化財。昌幸が上田築城以前に、本原の検地を行った記録。
62	真田氏文書(5分55秒 平成28年)	市指定文化財。高野山に配流になった昌幸から上田に届いた書状について。
63	上田藩主居館跡、ほか城下の文化財(9分19秒 平成28年)	城下町に残る真田一族の足跡。上田高校の門や堀、土塀などについて。
64	日本最古の反射望遠鏡(平成28年17分10秒 平成24年)	市立博物館所蔵の重要文化財、国友一貫斎の反射望遠鏡のつくり、一貫斎の観測内容、所蔵者の変遷など。
65	蚕都の歴史を後世に 旧常田館製糸場・国指定重要文化財へ(平成24年19分46秒)	重要文化財の旧常田館製糸場の建物のつくり、繭藏の特徴、利用方法、繭が糸として出荷されるまでなど。
66	新たな市指定文化財 鉄矛(平成27年9分47秒)	上田原遺跡から出土し、市指定文化財となった弥生時代後期の鉄矛の特徴など。
67	「世界初の人工がん実験に成功～山極勝三郎～」(平成25年19分4秒)	世界で最初に人口がんを作り、がん研究の礎を築いた世界的先駆者、山極勝三郎について、ゆかりの方のインタビューを交えながら解説。
68	市指定文化財「飯沼郷蔵」(17分27秒 平成28年)	江戸時代に設置された公共の穀物倉庫。明治時代には夜学の場所として活用。保管されていた古文書などについて。



「上田飛行場と昭和初期の上田の街」



「増え続ける自動車」



「日本最古の反射望遠鏡」



「電車 丸子線」



「現代に生きる蚕種製造技術」



「くらしを描く」

③50年前の上田の映像(SBC「私たちの周辺」から)

昭和38年から41年の上田の人々の暮らしや街の様子、農業、文化、自然、スポーツなどについて、信越放送が上田で取材し、テレビで放映された番組。※上映時間各12分

●上田の映像	
69	青年たちが演じる手作りオペラ(「オペラで楽しむ」信州青年オペラ 1963年)
70	常田・房山獅子の登場、にぎわう上田城跡公園(「上田獅子」上田城公園 1963年)(音不良箇所あり)
71	金井章次さんの尽力で上田紬復活(「上田つむぎ」1964年)
72	早春賦県内各地、上田のお堀で魚釣りも(「早春賦」上田城ほか 1964年)
73	上田を訪れた昭和天皇・皇后両陛下(「信濃路の両陛下」中心市街地、他 1964年)
74	行政サービスに力、小山一平市長(「即決パトロール」中心市街地 1964年)
75	上田の施設見学、勉強するお母さんたち(「見学するおかあさん」中心市街地 1964年)
76	凍豆腐づくりとカラス田楽(「カラスとうふ」傍陽 1965年)
77	増え続ける自動車、頭の痛い事故対策(「上田と三本の国道」18号線、中心市街地、他 1965年)
78	上田市の交通戦争、小学生の通学路は(「通勤・通学」塩尻小学校、西小学校、中心市街地、他 1965年)

79	減少する千曲川の魚、ウグイの養殖始まる(「千曲川の魚族保護」千曲川 1965 年)
80	墓地公園造成へ、上田市開発公社(「墓地革命」上田城跡公園、他 1965 年)
81	にぎわう海野町商店街、若い店員 150 人の交流(「若い芽を…働く年少者の福祉」海野町 1965 年)
82	市民に支えられ 10 年、上田点字図書館(「善意のゆくえ」上田点字図書館 1965 年)
83	整備前の国分寺史跡と八日堂縁日(「八日堂縁日」信濃国分寺跡 1966 年)
84	国分寺跡の発掘と瓦の歴史展(「信濃のカワラ」信濃国分寺跡 1966 年)
86	上田市豊殿地区で家族協定農業(「家族協定農業」豊殿、真田町、他 1966 年)
●塩田地域の映像	
86	10 万羽養鶏で地域起こし、塩田町 160 戸の農家(「10 万羽養鶏」塩田町 1964 年)
87	キジの人工繁殖、下之郷の横関さん(「キジを飼う人」下之郷 1964 年)
88	岳の幟と塩田の水利(「水神と農民」別所温泉、塩田町、他 1964 年)
89	塩田鯉の全盛期、地引網で水揚げも(「塩田鯉」塩田町 1964 年)
90	町有林を支える塩田森林組合(「造林を支える」塩田町、長門町 1965 年)
91	農村の住宅事情、塩田町と真田町の新住宅(「新しい農村住宅」塩田町、真田町 1965 年)
92	キジを増やそう、ひなの放鳥(「キジを飼う人」下之郷 1965 年)
93	塩田町、宮沢さん、一家でマラソン、掃除…(「家族ぐるみで」塩田 1966 年)
●真田地域の映像	
94	耕運機操作にも挑戦、真田の主婦達(「主婦農業三年生」傍陽 1964 年)
95	入植から 18 年、真田町開拓地の明暗(「二つの開拓」菅平、他 1964 年)
96	農村の住宅事情、塩田町と真田町の新住宅(「新しい農村住宅」塩田町、真田町 1965 年)
●丸子地域の映像	
97	東京オリンピック目指し練習に励む依田郁子選手(「0.1 秒への挑戦」依田郁子選手 1964 年)
98	東京オリンピック、依田郁子選手らの激励会(「本番まえ」依田郁子選手 1964 年)
99	増え続ける耕作放棄、丸子町の山間地(「耕作放棄」丸子町 1965 年)
100	丸子学童クラブ、夏休みの過ごし方(「夏休みの子ども達」三反田 1965 年)
101	甲子園初出場、丸子実業高校ベスト 8 の快挙(「敗れて悔いなし」丸子実業高校 1965 年)
●武石地域の映像	
102	木材収入で豊かな財政、武石村の山林振興隊(「山林振興隊」武石村 1964 年)
103	開村を前に、武石村夏季学生村(「開村半月まえ」武石村 1964 年)
●その他	
104	「文学の中の信州 有島武朗 信濃日記」(上田、軽井沢 1961 年)
105	「テレビ県民室 自然をまもる人々～湯の丸高原～」(東御市 1987 年)
106	「ポーコ・ア・ポーコ」(丸子町 1987 年)
107	「塔のある風景」(塩田平 1982 年)

④長野県に関するニュース映画・記録映画(「信州映画百選」など)

映画会社が制作した、長野県に関する記録映画、ニュース映画、短編映画など。

108	「小林一茶」 (1941 年 27 分)	一茶の俳句を織り込みながら山国・信州の当時の風俗、農業など暮らしづくりを描く。姨捨の田子の月、善光寺参り、軽井沢など。
109	「ひとりの母の記録」 (1955 年 39 分)	下伊那の養蚕農家の8人家族の日々の生活。日本の高度経済成長が始まる時期の厳しい農村の生活が描かれている。
110	「本州の屋根」 (1957 年 21 分)	浅間山麓の桑畑、碓氷峠アプト式鉄道、菅平高原の高原野菜、諏訪の工業化の始まりなど、山の自然とともに生きる人々の様子。
111	「子供の四季」 (1958 年 28 分)	南佐久地方の伝統行事と当時の子供のくらし。「なんまいだ」、水田のスケート、「おんものづくり」、「おかだぶち」、初午、わら馬作りなど。
112	「菅平の雪とともに」 (1964 年 20 分)	冬の農閑期のスキー場でのアルバイトの様子を中心に、冬の菅平の生活を描く。
113	「くらしを描く」 (1969 年 36 分)	菅平小学校を舞台に、美術の授業を通して地域の自然と暮らしを見つめ、絵に描く子供達と先生の様子を1年間かけて撮影。
114	「白馬岳 お花畠」 (昭和 30 年代 30 分)	大雪渓、白馬岳郵便局などの他に、高原の花々やイワスズメなど貴重な動植物の様子。

■その他の出前講座

(2)インターネット安全教室(主な対象:大人の方)

パソコンや携帯電話を使って、誰でも手軽にインターネットに接続できるようになった今、思わぬトラブルや犯罪にまきこまれる危険性がますます高くなっています。フィッシング詐欺、無線LANの安全な使い方、ウイルス対策、架空請求メール、オークション詐欺、個人情報保護、著作権侵害などについて、ビデオを上映しながら最近の傾向と対策をお話します。※参加者には「インターネット安全教室」CD-ROM付き冊子をお配りいたします。



【教室の内容】合計 1時間半程度

ビデオ上映(20分)、講師からの説明(50分)、確認テスト学習(10分)、質疑応答(10分)

(3)子どもとケータイ・ネット(主な対象:お子様または保護者)

最近では携帯電話を持つ子ども達が増加していますが、同時に様々な事件・トラブルも起きています。また、大人は「携帯=電話」ですが、子どもは「ケータイ=情報ツール、コミュニケーションツール」と思っていて、意識に大きな差があります。掲示板やメール、個人情報保護、フィルタリング、架空請求などの様々な問題や対策、スマートフォン・タブレット・Twitterなどの最近の技術やそこで起こる問題、保護者や地域の大人がどう対処していったらいいのか、などを新教材を使ってお話しします。(1時間半程度)



(4)上田市の地域文化の情報発信

上田市では、地域の貴重な文化資産である写真や記録映像や文化財のデジタル化による保存、蓄積、再生、再利用を進める「地域映像デジタルアーカイブ事業」を行っています。この講座では特にインターネットでの情報発信について、上田市マルチメディア情報センターで制作したホームページをご覧いただきながらお話をします。※開催にあたっては、インターネットを利用できる環境をご用意ください。

